

## 頭部のジェスチャーを描く表現に関する日中対照研究(その1)

兪 鳴蒙

### [要約]

本稿は、日中両語の頭部の上・下の動きによるジェスチャーを描く表現（日本語は「頭を上げる」「頭を下げる」など18表現、中国語は‘抬頭’‘低头’など18表現）について対照研究を行ったものである。用例調査を通してそれぞれの意味用法を考察することによって、上へのジェスチャー表現においては日中両語に特に差はなく、下へのジェスチャー表現においては差があることを明らかにした。その差として、中国語の下へのジェスチャー表現は日本語のそれよりネガティブな感情を表すので、感謝を表す場合には‘低头’（頭を下げる）が主流でないことや、日本語の下へのジェスチャー表現には敬服の意味を表すものがあるのに対し、中国語の方にはそれが見られないことなどが挙げられる。

## 1. はじめに

ジェスチャーとは、『大辞林 第三版』（三省堂、以下『大辞林』と略称）によれば、

①身振り。手振り。しぐさ。また、身振り・手振りで、ある事柄を表現すること。

②見せかけの態度。おもわせぶり。

と説明されている。頭部のジェスチャーを描く表現とえば、「頭を上げる」「頭を振る」「首を振る」「顔を上げる」などが挙げられる。このように日本語では「頭」や「首」はもちろん、「顔」も頭部のジェスチャーを表現するために使われる。また、同様に中国語でも、「头(頭)」「首」「脸(顔)」は頭部のジェスチャーを表現するために使われる。しかし、日中両語では文化背景だけでなく、漢字の意味用法や言語表現などにも差異があるので、頭部のジェスチャー表現の差異が見られる。これに関する研究は、日本語・中国語教育及び日中対照研究の上で欠かせない課題の一つである。管見によれば、「頭」を含む慣用句の日本語研究・日中対照研究が多くなされているが、頭部のジェスチャーを描く表現に関する研究は、辞書類を除いて未だ詳細な論説がない。そこで、本稿では日中両語の頭部ジェスチャー表現と意味用法（慣用句や比喻の意味用法も含む<sup>1)</sup>）を考察し、その相違と特徴を明らかにする。

頭部のジェスチャーをその方向によって分類して検討を加えるが、本稿では特に上・下のジェスチャーを対象にする。左・右や前・後などについては稿を改めて述べる<sup>2)</sup>。

なお、用例調査には、日本語は主に『聞蔵』を通じて『朝日新聞』のデータベースを、中国語は『人民網』のデータベース（2000年～現在）を使う。

## 2. 上へのジェスチャー

### 2.1.1 日本語の表現と意味用法

日本語では、頭部を上へ動かすジェスチャーを表す主なものとして次の7表現が挙げられる<sup>3)</sup>。そのうち、『デジタル大辞泉』（小学館、以下『大辞泉』と略称）で慣用句とされるものには\*印をつける。

ア 面を上げる      イ 顔を上げる      ウ \*頭を上げる      エ \*頭をもたげる  
オ \*頭が上がらない      カ 仰向く      キ 仰ぐ

このように、日本語では頭部の表現に「面・顔・頭」が使われる。「面」は「おもて」と読む場合は「顔」の古風な表現であり、「つら」と読むと、『デジタル大辞泉』の説明によれば、「現代では、やや乱暴な言い方で、多くはいい意味では用いない。」とある。どちらを使うかは、言葉遣いにかかわる問題であるが、本稿では「面(おも

て)」のみを対象とする。

### 2.1.2 ア「面を上げる」、イ「顔を上げる」

ア「面を上げる」は用例調査の結果、例 1、2 のように、動き・目線を表す用例しかない。

1 氣息奄々(えんえん)、面を上げていることも叶(かな)わない状態であるにも関わらず、… 20030216

2 身じろぎもせず、時折、面を上げて父の遺影を見つめていた。 19990621

イ「顔を上げる」は例 3、4 のように、動き・目線を表す以外に、例 5、6 のように、同時に気持ちを持ち直す、元気を出すなどの意気込みを表す用例もあるので、意味用法がアより広い。

3 ボタンをかけ終え、顔を上げる。 20150806

4 お辞儀をして顔を上げると、もう姿はなかった。 20141015

5 試合終了後、伏し目がちにつぶやいたが、顔を上げて来夏を見据えた。 20150711

6 相手校の校歌を聞きながらうつむくチームメートたちに、顔を上げるよう声をかけた。 0150725

### 2.1.3 ウ「\*頭を上げる」、エ「\*頭をもたげる」

2.1.3.1 ウ「\*頭を上げる」は、例 7、8 のように、動き・目線を表し、場合により例 9、10 のように、イと同様に意気込みの意味も表す。

7 最後に「ジャン！」という音が鳴り、頭を上げて決めのポーズをとるはずが、音が出ない。 20100218

8 母はじっと頭を上げて外の雨音に耳を澄ましている。 20010623

9 これまで頭の下げっぱなしだったが、これからは少し頭を上げてみたい。  
19890524

10 堂々と胸を張って頭を上げて前を向いてやったらいいではないか。 20060210

『大辞泉』によれば、ウにはまた「他の者を抑えて勢力を伸ばす。頭角を現す。台頭する。」という慣用句の意味がある。ところが、同辞書に「新人候補が一・げてきた」という例が挙げられてあるが、今回の用例調査では見当たらず、例 11 のように、「…が台頭する」という表現が使われている。したがって、ウの慣用句としての用法が廃れ、ほぼイと同じになっているのではないかと考えられるが、検討する余地がある。

11 そこに追い風に乗った社会党候補が台頭し、民社党は厳しい戦いを強いられている。 19890719

2.1.3.2 エ「\*頭をもたげる」に関しては、「もたげる」が持ち上げるという意味な

ので、ア・イ・ウの「上げる」より描写的、強調的だと思われる。エは例 12 のように、竜などが高く頭を上げる場合に使われる。また、ウとは異なり、例 13 のように、失礼な態度を表す場合にも使われる。それ以外に、『大辞泉』によれば、エには「1隠れていたこと、押さえていたことが、考えや思いに浮かぶ。2少しずつ勢力を得て現れてくる。台頭する。」という慣用句の意味があり、例 14 以下はその意味で用いられている。

12 (銀竜草)竜が頭をもたげる姿に見えることからこの名が付いたとされる。

20150428

13 ガソリンスタンドで働いたが、人にあいさつしなくてはいけないのがストレスだった。「ありがとうございました」と言っても、車の中にいる若いやつは頭をもたげている。 20150508

14 間に合うのか。不安が頭をもたげる。 20150619

15 だが、芸術への意欲が頭をもたげ、45 歳になると画廊を開設。 20140514

16 不眠、頭痛、食欲不振、抑うつ感なども頭をもたげてくる。「五月病」と呼ばれる現象である。 20150520

17 核保有をめぐる議論はときおり頭をもたげる。 20150726

18 冷戦後の世界の激動の中で、各国のナショナリズムが頭をもたげてきた。

20140812

つまり、ジェスチャーとしては、エはウよりやや高く上げる動きと、失礼な態度を表し、慣用句としては、エはウと異なり、「思いに浮かぶ」や「台頭する」という意味を表す。

#### 2.1.4 オ「\*頭が上がらない」

オの意味は、『大辞泉』によれば、「1引け目を感じて対等な関係に立てない。2病気が重くて枕(まくら)から頭を起こせない。」とある。用例調査では、例 19、20 のような心理的な引け目を表す用例しか見当たらなかった。しかし、寝たきりで「頭が上がらない」という表現は可能であり、2の意味の用例が存在しないとは言えない。

19 江戸時代には厳格な士農工商の封建的身分秩序が存在し、支配階級である武士に、民衆は頭が上がらなかつた。 20150625

20 働き盛りの時に病気がちだった父ちゃんは、家族を支えてくれた母ちゃんに頭が上がらない。 20150403

また、上述のエの慣用句としての意味は比喩的であるが、オの慣用句としての意味は引け目を感じて頭が上がらないように感じられることに基づいているので、少しジェスチャー的でもある。

### 2.1.5 カ「仰向く」、キ「仰ぐ」

2.1.5.1 カ「仰向く」は『大辞泉』によれば、「天を仰ぐように、顔や物の前面が上を向く。」とある。したがって、ア～オが正面を向くことを表すのとは異なり、カは上を向くことを表す。用例調査の結果、カは例 21、22 のような、主に動き・目線・顔向きに使われる用例があるが、カには主語の「頭」が必要ではないので、例 23「仰向いた目」のような用例もある。

21 仰向くと、竹筒の先から口の中に米が流れ込む仕掛けになっていた。 19990316

22 首が重いほど仰向いて目を凝らしても、一花も見当たらない。 19960414

23 仰向いた目に、否が応でも飛びこんでくる空の青さや流れる雲を見ながら口をついて言葉が出た。 20011027

ところで、動詞の「仰向く」より、名詞形の「仰向き」を用いた句である「仰向きに」によって体全体と連動する体勢を表す用例が多いが、本論の主旨から離れるため、指摘するに止める。

2.1.5.2 カと異なり、キ「仰ぐ」は多義語である。『大辞泉』によれば、「1上を向く。上方を見る。あおむく。2尊敬する。敬う。3教え・援助などを求める。請う。4あおむいてひと息に飲む。あおる。」のように、四つの意味がある。2と3の意味は1の意味（動き・目線・顔向き）からの転義ではあるが、尊敬する、請うという行為に伴う恭しい態度のジェスチャーに基づいている。4の意味は1の意味から転じて特定の動作を表すものである。このように2～4の意味は辞書の解釈によって非常に明瞭になるので、用例を省くことにする。

キの1の意味で用いられる用例を調査したところ、例 25 のように単に頭部の動き・目線・顔向きを表す以外に、例 26 のような「天を仰いだ」という表現では、悲嘆や後悔を表す。

25 来館者は下から風鈴を仰いで涼しい音色を鳴らすことができる。 20150801

26 スタンドの方まで転がった球を見て、天を仰いだ。 20150124

2.1.6 以上、要するに次のようにまとめられる。

ア「面を上げる」は動きを表すが、使用頻度が低い。イ「顔を上げる」とウ「\*?頭を上げる」は共に動き・目線と意気込みなどを表す。エ「\*頭をもたげる」は強調的動き・目線（マイナス的）と慣用句の意味に使われる。オ「\*頭が上がる」は引け目（ジェスチャー的）と動きを表す。カ「仰向く」は動き・目線・顔向きを表す。キ「仰ぐ」はカ「仰向く」と同じだが、悲嘆や後悔の意味にも使われ、さらに敬う、請う、一気に飲むなどの意味もある。

## 2.2 中国語の表現と意味用法

2.2.1 中国語では、主に次の 11 表現が挙げられる。そのうち、辞書の語義記述では比喩義があるとされるものには\*印をつける。

A\*抬头 B\*抬不起头 C 昂首 D 昂头 E 仰面 F 仰脸  
G 仰头 H 举首 I 举头 J 扬头 K 扬脖

このように、中国語では‘头・首・面・脸・脖’が使われる。‘头(頭)’と‘脸(顔)’の2語は共に常用語であり、‘面’は‘脸(顔)’の古風な表現である。また、‘脖’は‘首’の口頭語である。

### 2.2.2 A ‘\*抬头’、B ‘\*抬不起头’

2.2.2.1 旧書簡文に使われていた意味を除くと、A ‘\*抬头’は、『中国語辞典』(白水社)によれば、「①顔を上げる。②(比喩的に;抑えつけられていた人・事物が)頭をもたげる、台頭する。」とある。用例調査の結果を日本語と比較してみると、次の2点が指摘できる。

第一に、①の意味の場合は文脈などにより、日本語のイ「顔を上げる」、ウ「\*?頭を上げる」で訳すことができる。例 1’、2’のように単なる動き・目線を表すだけでなく、例 3’のように劣等感を抱かない、自信を持つ意味なども表す点は日本語のイ「顔を上げる」、ウ「\*?頭を上げる」と似ている。

- 1’ 李仲生一进入工作状态, 有时, 一个小时也不抬头。 20070122 (李仲生は仕事に没頭すると、時に一時間も顔を上げないことがある。)
- 2’ 走出新村地铁站, 抬头就能看到这座充满时尚气息的白色建筑。 20130903 (団地の地下鉄駅を出て、頭を上げたら、その今風の白い建築が目に入る。)
- 3’ W 说, 胜诉后可以与男友结婚, 自己也可以抬头做人, … 2013. 5. 14 (W が言った。訴訟に勝ったらボーイフレンドと結婚でき、自分も頭を上げて生きることができ…)

第二に、②の比喩義の用法は例 4’、5’のように、日本語のエ「\*頭をもたげる」で訳す場合もあるが、例 6’、7’のように「台頭する」や他の言葉で訳す場合もある。

- 4’ 畏难情绪抬头, 担当意识不够; … 20150811 (苦勞を厭う気持ちが頭をもたげ、職務遂行に必要な意識が欠けている…)
- 5’ 近期, 各类电信诈骗活动有抬头之势, … 20150813 (最近、さまざまな電気通信における詐欺行為が頭をもたげてきた…)
- 6’ 大萧条时代来临, 长裙再次抬头。 20120528 (経済不況が訪れ、ロングスカートが再び台頭した。)
- 7’ 天气晴朗, 高温又开始抬头。 20150813 (晴れ渡って、また高温になった。)

また、②の比喩義の用法に関しては、吉田則夫・支洪濤(1999)が「マイナスの意味」を持つと判定した<sup>4)</sup>通りである。ただし、例6'のような中立的意味の例もあるようである。

一方、2.1で見た日本語のエ「\*頭をもたげる」の用例の下線部を中国語に訳してみても、やはり①の意味(思いに浮かぶ)の場合も②の意味(台頭する)の場合も、「\*抬頭」だけでなくそれ以外の表現を用いることもある。

①不安が頭をもたげる。(13) → 开始感到有些不安。

芸術への意欲が頭をもたげ、…(14) → 开始对艺术领域产生浓厚兴趣,…

②不眠、頭痛、食欲不振、抑うつ感なども頭をもたげてくる…(15)

→ 失眠、头疼、食欲不佳、忧郁等症状也开始出现/冒头<sup>5)</sup>。

核保有をめぐる議論はときおり頭をもたげる。(16)

→ 保有核武之言论时有抬头。

このように、中国語の「\*抬頭」の意味用法は日本語のイ「顔を上げる」、ウ「\*?頭を上げる」には対応するが、エ「\*頭をもたげる」には対応しないということが多いと言えよう。

2.2.2.2 B「\*抬不起头」は「\*抬頭」の否定の可能表現であるが、日本語のオ「\*頭が上がらない」との比較のために検討する。

例8'~10'のように、Bは病気・疲労・重荷などの原因で頭を起こせないという意味で使われるが、例11'のように比喩的に精神的な重圧が押し掛かっていることにも使われる。

8' 直到有一天,她突然发现自己抬不起头来,也看不见东西了。20150805(ある日、彼女は突然頭が上がり、ものも見えないことに気付いた。)

9' 打完了最后一个字的时候,终于困得再也抬不起头。20150811(最後の1文字をタイプした時、とうとう眠くて頭が上がりほどだった。)

10' 沉重的担子压得他抬不起头,每走一步都要发出“嗨”的一声。20150504(重い荷物を担いで頭が上がり、歩くたび、ハイホーと掛け声をしなければならなかった。)

11' 经济精神枷锁压得我抬不起头…20150518(経済の精神的首かせの圧迫により、頭が上がり…)

さらに、例12'のように、日本語のオ「\*頭が上がらない」と同様に引け目を感じる、顔向けができないという意味にも使われる。したがって、B「\*抬不起头」は日本語のオ「\*頭が上がらない」に似ていると言えよう。

12' 但一次次落榜,令他在乡邻面前抬不起头。20150228(だが、度重なった落第で、故郷の隣人には頭が上がり。)

### 2.2.3 C ‘昂首’、D ‘昂头’

‘昂’は『中日大辞典 第3版』(大修館書店、以下『中日大辞典』と略称)によれば、「①仰ぐ. あおむく. 顔を上げる. (～头) 頭をもたげる. …」とある。CとDは類義語で、文章語と口頭語の文体差がある。

2.2.3.1 C ‘昂首’は『中国語辞典』によれば、「(多く4字句に用い) 頭を上げる. ≙昂头.」とあり、また、『漢典』によれば、「仰着头。」<sup>6)</sup>とある。用例を検討すると、Cは常に連用修飾語として、頭を上げた／もたげたままの動きを通して意気込みや生気が溢れる様子を表現する。例13’の‘昂首挺胸’は頭を上げ、胸を張るという姿勢・意気込みを指す四字句であるが、例14’、15’のように、‘昂首’だけでも意気込みが盛んであるという意味を表す。

13’ 奔向飞机的伞兵, 个个昂首挺胸, 信心满满。20150812 (飛行機に向かう落下傘兵たちが、みな頭を上げ、胸を張って自信満々である。)

14’ 即使被淘汰, 我们也要昂首离开。20060619 (たとえ淘汰されても、頭を上げて離れよう。)

15’ 帮助青年大步昂首走上创新创业的星光大道, … 20150712 (若者に大股で頭を上げて将来を切り開けるという新機軸を出す創業の道を歩ませむように手助けをして…)

したがって、Cは日本語のイ「顔を上げる」ウ「\*頭を上げる」の意気込みの意味と似ている。ただし、Cは文章表現でのみ使われる。

2.2.3.2 一方、Cの口頭語であるD ‘昂头’は、用例調査をした結果、意気込みの意味以外に、例16’、17’のように、Cの‘昂首’と異なり、単なる動きを表すことが多い。さらに、例18’、19’のように、横暴な態度やわがままな態度などのマイナスの意味合いにも使われる。

16’ 昂头走路的人性格开朗。20150713 (頭を上げて歩く人は性格が明るい。)

17’ 她昂头望着远方, 双肩微耸, 腰板笔挺, … 20120720 (彼女は頭を上げて遠くを眺めている。肩がやや高く張っていて、背筋がまっすぐに…)

18’ 女司机不仅拒绝出示证件, …始终昂头拒不配合工作。20150806 (女性運転手が運転免許証の提示を断るだけでなく、…始終頭をもたげたまま協力を拒否した。)

19’ 但莎莎很不礼貌地昂头说不, … 20150622 (だが、莎ちゃんは非常に失礼に頭を持ち上げて断った…)

したがって、Dは日本語のイ「顔を上げる」、ウ「\*頭を上げる」、エ「\*頭をもたげる」の動きの意味に似ており、マイナスの意味合いの場合は日本語のエ「\*頭をもたげる」と似ている。



## 2.2.4 E ‘仰面’、F ‘仰脸’、G ‘仰头’

E ‘仰面’は、『中国語辞典』によれば、「(4字句に用い)頭を上に向ける, あおむけになる。」とある。F ‘仰脸’は、『百度百科』によれば、「1.抬头, 脸向上方。」<sup>7)</sup>とある。つまり、A~Dと異なり、EとFは頭部を上へ動かすだけでなく、仰向くようにする動作や顔向きをも表すのである。なお、G ‘仰头’は辞書に収録されていないが、Fと同じくEの口頭語である。

2.2.4.1 E ‘仰面’は、例 22’のように四字句となる以外に、例 20’、21’のように準四字句<sup>8)</sup>となる場合もあれば、例 23’のようにそうでない場合もある。また、例 22’のように、Eは日本語のカ「仰向く」の意味以外に、体全体の動きと連動するという意味(体勢、「仰向き」)で使われる用例も少なくないので、日本語のカ「仰向く」と「仰向き」の2語を兼ねる。

20’ 屋里讲台上的老师 60 多岁, 边拉琴边仰面大笑, 很夸张。20130102 (部屋の講壇にいる先生が60余歳で、楽器を弾きながら頭を上に向けて大笑いをし、大きさである。)

21’ 他一拍大腿, 身子往沙发上一靠, 仰面长叹了一口气。20031209 (彼は太ももを叩き、ソファに背を凭れて仰向けにため息をついた。)

22’ 在走了 20 多米左右, 男子在一家店铺前倒下, 仰面朝天。20150715 (20メートルあまり歩いて、男子はある店屋の前で仰向けに倒れた。)

23’ 他闭着眼睛仰面靠在沙发背上, … 20030702 (彼は目を閉じ、頭を上に向けてソファに凭れている…)

なお、例 21’の‘仰面长叹’は日本語の「天を仰ぐ」に似ている。

2.2.4.2 F ‘仰脸’は、Eと異なり、四字句としての制約がなく、文章語にも口頭語にも使われるが、例 24’~26’のように主として顔向きを表す点ではEと同じである。

24’ 他仰脸向天, 隐约可见他表情凄凄的。20150501 (彼は天を仰いでいる。かすかにうら悲しそうである。)

25’ 几位村民正站在树下, 仰脸瞅着银杏树上的枯叶, 商量对策。20140717 (何人かの村人が木の下に立って、仰向けに银杏の木の枯葉を眺めて対策を検討している。)

26’ 他先是觉得意外, 继而大喜, 仰脸大笑… 20101224 (彼はまず意外だという表情を浮かべたが、すぐに大いに喜び、仰向けに大笑いをした…)

また、例 27’のように、口頭語であるFもEと同様に、日本語のカ「仰向く」と「仰向き」の2語を兼ねる。

27’ 平时一仰脸躺下就入睡的新治, 这天晚上奇妙得很, … 20090309 (日頃仰向けに横たわるとすぐに眠ってしまう新治が、その晩は珍しく…)

2.2.4.3 G ‘仰头’ はまた F と同じく文章語にも口頭語にも使われる。例 28’ から分かるように、‘仰面大笑’ ‘仰脸大笑’ ‘仰头大笑’ はいずれも同じ動きを表す。また、例 29’ のように、体全体の動きと連動する「仰向けに」という意味もあることから言えば、E ‘仰面’、F ‘仰脸’、G ‘仰头’ は文章語的か口頭語的かという文体差しかない。

28’ 只见她一会儿眯眼微笑，一下子仰头大笑，相当开心，… 20150112（彼女が目を細めて微笑んだり、急に仰向けに大笑いをして、非常に楽しそうだった。…）

29’ 记者接到报料赶到现场时看到，死者仰头躺在路边的绿化带上，… 20050407（記者が通報を受け現場に駆け付けた時、死者が道路緑地帯に仰向けに横たわっている…）

30’ 他时常仰头盯着天花板，摇头叹气、陷入深深的沉思。2007073（彼はよく頭を上げて天井を見つめ、頭を振り嘆き、じっと物思いにふける。）

ただし、例 31’～33’ のように、後頭部や首・項の動きを強調する場合は、G ‘仰头’ しか使われないので、G には E、F と異なる点があると言える。なお、例 31’ のような酒を飲む動きの場合は日本語のキ「仰ぐ」のそれに相当する。

31’ 林志玲一句“失礼了”，然后仰头干下那杯红酒，… 20150813（林志玲が失礼しますと言って、ぐいとそのワインを仰いだ…）

32’ 可以每天抽出 5-10 分钟仰头 35 度，让脖子舒服地伸展开来。20150813（毎日 5～10 分間を割いて 35 度仰向けになって、首をゆったりと伸ばす。）

33’ 双手交叉抱颈，向前挺腹，向后仰头，… 20150721（両手で交差して首を抱え、お腹を前に出し、頭を後ろへ倒して仰向ける…）

## 2.2.5 H ‘举首’、I ‘举头’

‘举’ は『中国語辞典』によれば、「(物を高く)差し上げる，持ち上げる。」とある。したがって、H ‘举首’ と I ‘举头’ は、A ‘抬头’、D ‘昂头’ と同じく頭を持ち上げるという意味である。ただし、A、D と異なり、動きと視線を表すだけである。

2.2.5.1 H ‘举首’ は例 34’、35’ のような格調の高い散文などに使われる。

34’ 我们走过一座吊桥，举首仰望，只见巍巍崇山，壁立如削，… 20050301（吊り橋を渡り、頭を上げ眺めると、高く聳えている山々が壁のように切り立ち…）

35’ 举首望湖，清风拂面，碧波荡漾，顿感心旷神怡，… 20060312（頭を上げ、湖を眺めると、爽やかな風がそよそよと頬を撫で、青い波がゆらりと漂っている。とたんに広々として清々しい気分となった…）

2.2.5.2 中国では I ‘举头’ と言えば ‘举头望名月(頭を挙げて山月を望み)’<sup>9)</sup> や、諺の ‘举头三尺有神明(頭を上げた 3 尺<sup>10)</sup> の上方に神様がいる)’ が思い起こされる。しかし、例 36’～38’ のように I は、H ほど格調が高くないので、詩文や準四字句をはじめ、日常的な表現にも使われる。

- 36' 6日凌晨2:05时,是2015年羊年新春元宵节“举头望月”最佳时刻, … 20150303  
(6日の明け方は2015年未年の小正月の「頭を上げ、月を望む」の最も佳い時刻で…)
- 37' 举头四望,却是高耸的摩天大楼, … 20150810 (頭を上げ周りを眺めると、高く聳え立った高層ビルばかりだ…)
- 38' 有路人举头察看,发现大厦21楼有单位冒烟,立即报警求助。20150207 (ある通行人が頭を上げて見たら、高層ビルの21階に煙が出ているオフィスを発見して即座に通報した。)

## 2.2.6 J ‘扬头’、K ‘扬脖’

‘扬’は『中日大辞典』によれば、「(I) [揚…] 上にあげる. 高くもちあげる. [～尾] 尾をふる. [～脖儿] 頭をあげる. …」とある。したがって、J ‘扬头’ と K ‘扬脖’ は頭部の動作に A～I よりも勢いがあると言えよう。

2.2.6.1 J ‘扬头’ は、例 39’、49’ のように勢いのある頭上げなので、日本語では頭を高く上げる／振り上げるなど、より強調的な言い方に相当する。

39’ 小王扬头朝陈姐会心一笑… 20131212 (王さんが頭を高く上げて陳お姉さんに向かって会心の微笑みを見せた…)

40’ 只见她一扬头,很干脆地说:“想干什么?不跟你谈啦!” 20040407 (彼女が頭を振り上げて、きっぱりと「なにをしたいのかって。もうあなたに言わないよ。」と言った。)

2.3.6.2 K ‘扬脖’ はこの語群では最も口頭語的であり、用例を調査したところ、K の用例は少ない。例 41’、42’ のように、首を上に向ける、酒を仰ぐという意味で使われている。つまり、首や喉を意識する表現として使われている。

41’ 挠的时候,仰脸扬脖,如入无人之境。20050217 (搔く時、頭を上げ、首を上げ、傍若無人のようだ。)

42’ 说着一扬脖,把一杯酒全倒进嘴里! 20041105 (言うのと、頭を高く上げてグラスの酒を一気に飲み干した。)

2.3.7 以上、中国語の頭部のジェスチャー表現の使用状況及び日本語との比較から次のようにまとめられる。

A ‘\*抬頭’ は最も一般的でかつ意味用法が広い。動き・視線の意味と意気込みの意味からすれば、日本語のア「顔を上げる」ウ「\*頭を上げる」に相当する。また、台頭の意味では、日本語のエ「\*頭をもたげる」との差異が多岐に及ぶ。それに対し、B ‘\*抬不起头’ は日本語のオ「\*頭が上がらない」とほぼ同様である。

C ‘昂首’ D ‘昂头’ は日本語のイ「顔を上げる」ウ「\*頭を上げる」の意気込みの意味に似ている。C は文章語としてのみ使われるが、D は口頭語にも使われる。また、D には動きの意味もあり、それがマイナスの場合は日本語のエ「\*頭をもたげる」と

同様である。

E ‘仰面’ F ‘仰脸’ G ‘仰头’ は文章語的か口頭語的かという文体差があるが、いずれも日本語のカ「仰向く」と「仰向き」の2語を兼ねている。また、G ‘仰头’ は、後頭部や首の動きを表すのにも使われ、酒を飲む場合は日本語のキ「仰ぐ」の4の意味に相当する。

H ‘举首’ I ‘举头’ は、頭を持ち上げるという意味であるが、主に散文や詩文に使われ、目線を上げる動きだけを表す。

J ‘扬头’ K ‘扬脖’ は、頭部の勢いのある動きを表し、日本語では頭を高く上げる／振り上げるなど、より強調的な表現に相当する。また、K は J より通俗的であり、用例が少ないが、日本語の「仰ぐ」と同じく、酒を一気に飲み干す意味でも使われる。

### 3. 下へのジェスチャー

#### 3.1.1 日本語の表現と意味用法

日本語では、頭部を下へ動かすジェスチャーを表すものとして次の 11 表現が挙げられる。前章と同様にそのうち、『大辞泉』で慣用句とされるものには\*印をつける。

ケ 面を伏せる	コ 顔を伏せる	サ 顔を下げる	シ *頭を下げる
ス *頭が下がる	セ *頭が低い	ソ 頭を垂れる	タ 首を垂れる
チ うつむく	ツ 顔をうつむける	テ うなだれる	

#### 3.1.2 ケ「面を伏せる」、コ「顔を伏せる」

「面」は「顔」の古風的な表現であることは前述したが、『実用日本語表現辞典』によれば、コ「顔を伏せる」は「顔を下に向けるさまを意味する表現。羞恥などから、相手の顔をまともに見ないように、または相手に顔を見られないように取る行動。」とある。この説明はケ「面を伏せる」にも当てはまると思われる。なぜなら、ケとコには文章的か口頭語的かの文体差があるが、共に顔を下に向ける動き・目線を示すと同時に、常に何らかの気持ちを表すからである。例 27、31 では悲しみや後悔を、例 28 では詫びる気持ちを、例 29、30 では恐怖を表している。

27 あいさつに來られ、私との別れに涙ぐまれ、面を伏せられた。 20000502

28 「軍人として上からの命令に従わなければならなかったが、当時のことは許して下さい」と、面を伏せ発言したという。 19901205

29 「見たくない人は見なくていい」と話すと、児童 35 人のうち 5 人ほどが顔を伏せた。 20150205

30 見るのが怖くていつも顔を伏せていた。 20150130

31 涙にぬれた顔を伏せ、握り拳を地面にたたきつけた。 20150712

だが、コはさらに例 32 のように伏せ寝という意味にも使われ、また例 33 のように身元を隠すという意味にも使われるので、コはケより意味用法が広い。

32 生徒がカーテンを閉め、一斉に机に顔を伏せる。 20141014

33 医療との両立を考え、顔を伏せて活動している。 20150401

### 3.1.3 サ「顔を下げる」、シ「\*頭を下げる」

3.1.3.1 サ「顔を下げる」はイ「顔を上げる」の反対語であり、例 34 のように動き・目線を表す以外に、例 35 のように落胆の気持ちを表す。

34 20 メートル付近まで顔を下げたまま加速すると、やや上体を起こして、大きなストライドで他の選手を離していく。 19980308

35 9 回裏、最後の打者が三振に倒れると川又是一瞬顔を下げた。 20060726

3.1.3.2 シ「\*頭を下げる」は、例 36 のように、動きを表す点ではサと似ているが、慣用句なので、意味用法が広い。『大辞泉』には「1おじぎをする。2謝る。わびる。3敬服する。感服する。」という 3 つの意味がある。また、『大辞林』には「①おじぎをする。②屈服する。降参する。」とあり、この屈服・降参の意味を加えると、シには 4 つの意味があると言える。

シの慣用句の用例を見ると、まず、例 37~40 のように日本式のお辞儀ではとにかく頭を下げることに尽きるので、会釈（軽く頭を下げる）、黙礼（黙祷）、感謝、懇願などに広く使われる。

36 「ホラ、こんなに髪が白くなったのはその時だよ」と、大統領は頭を下げて見せた。 19850928

37 割れんばかりの拍手が起こり、これには樋口監督も恐縮した様子で頭を下げた。 20150802

38 事故が起きた午前 9 時 18 分の直前、現場を快速電車が警笛を鳴らしながらゆっくりと通過すると、線路沿いに並んだ大勢の人が頭を下げた。 20150425

39 「ありがとうございます！」と言って頭を下げた。 20150801

40 仕入れ金を持参し「あなたの作品を私に預けてください」と頭を下げた。 20150420

それから、例 41、42 では詫び・謝罪を、例 43 では敬服・感服を表している。そして、例 44 ではシの表現が 2 回使われているが、その前者は屈服・降参を表している。

41 「さらなるご負担をおかけし、株主の皆様には深くおわび申し上げます」と述べ、壇上の役員 26 人が頭を下げた。 20150625

42 億単位の借入金を返し、他社との共同事業を止めるために頭を下げて回った。 20150813

43 文明の利器のカーナビのすばらしさに頭を下げざるを得なかった。 20080901

44 別に右派勢力とか批判勢力に頭を下げるのではなくて、自分たちが今まで放置してきた誤りについて、きちんと頭を下げるということであれば、…

20150323

### 3.1.4 ス「\*頭が下がる」、セ「\*頭が低い」

3.1.4.1 ス「\*頭が下がる」は『大辞泉』によれば、慣用句の意味として「敬服する。感服する。」とある。もちろん、例 45 のように動きを表し、また、例 46 のように敬服の意味にも使われる。

45 腰を折ったとき、頭が下がってしまうと美しく見えません。 20150413

46 そんな苦労な日々に愚痴ひとつこぼさず、我々と向き合ってくれる姿勢に頭が下がります。 20150515

3.1.4.2 セ「\*頭が低い」は『大辞泉』によれば、慣用句の意味として「他人に対して、謙虚で、ていねいである。腰が低い。」とある。同様に、例 47 のように単に姿勢・動きを表す場合もあれば、例 48 のように謙虚の意味に使われる場合もある。

47 初日からアプローチ(助走路)では腰が高く頭が低く、重心がつま先寄りだった。 20140213

48 こうした熱心さに加え、評価されたのは人柄だった。「頭が低い」「人当たりが良い」「丁寧」。馬産地では今もそんな評価が定着している。 20050205

### 3.1.5 ソ「頭を垂れる」、タ「首を垂れる」

ソとタの差異は『実用日本語表現辞典』では次のように説明されている。

首を垂れる 読み方：こうべをたれる 別表記：首をたれる

頭を下に向けて垂らすこと。落胆などの気持ちから首を垂れる場合は特に「項垂れる」（うなだれる）とも言う。

頭を垂れる 読み方：こうべをたれる 別表記：頭をたれる、こうべを垂れる、首を垂れる

頭を前に下げる様子。へりくだったり、相手に敬意を表したりして、謙虚な振る舞いをするさまを意味する表現。

要約すると、「頭」も「首」も共に「こうべ」と読み、どちらを使うかはやや不確定であるが、基本的には、首を使う場合（タ）は、頭を下に向けて垂らす様子や落胆などの様子を表し、頭を使う場合（ソ）は、頭を前に下げる様子や謙遜な振る舞いの様子を表す、ということになる。

3.1.5.1 ソ「頭を垂れる」の用例を検討した結果、例 49 のように頭部の動きや様子を、例 50、51 のように謙遜な振る舞いや敬意を表す以外に、『実用日本語表現辞典』

の説明と少し異なり、例 52、53 のように哀悼や陳謝なども表す。

49 ずっと正座し、頭を垂れて同じ姿勢を続ける。 20150703

50 スズランのように頭を垂れてひっそりと自分の仕事をしていれば、必ず見つけてくれる人がいる。 20150603

51 あの高齢なクリント・イーストウッドさえその前に恭しく頭を垂れた偉大な映画作家マノエル・ド・オリベイラが、106歳の生涯を閉じた。 20150414

52 きょう8月15日は、戦没者を追悼するとともに、アジアの犠牲者に深く頭(こうべ)を垂れる日でありたい。 20150815

53 「深くおわび申し上げます」町幹部は3回頭を垂れた。 20140812

**3.1.5.2** タ「首を垂れる」は、例 54、55 では動きを、例 56 では落胆や無念を表すが、用例が非常に少ない。

54 イスや電車の中でスマートフォンを操作する際の首を垂れ下げて画面を見る姿勢が脳への血流を著しく悪くしてしまう… 20141030

55 猫背になってしまったり、首を垂れてしまったりというのは、頭の位置が重心の真ん中からズレてしまっているの、… (<http://xn--vww2b449a9nax3t425b15d.com/>)

56 殉職された消防団員のお母上とお会いして首を垂れた。(「広報そうま」メールマガジン No. 251 (2011年4月24日号))

なお、例 57、58 のように、「垂れる」の類義語の「垂らす」を用いた「首を垂らす」「頭を垂らす」という表現は長く垂れる様子を表すが、主に稲穂などに使われる。

57 林香世顧問の指導も臨機応変だ。中間考査の勉強疲れが残っていると、「首の力を抜いて」。全員が腰を折って首を垂らす。… 20141021

58 稲穂が頭を垂らす広さ二十五アールの水田で、カマを手にした主婦らが一株一株を刈り取った。 19961011

**3.1.6** チ「うつむく」、ツ「顔をうつむける」、テ「うなだれる」

**3.1.6.1** チ「うつむく」は『大辞泉』によれば、「顔が下の方へ傾く。下を向く。」とあり、「仰向く」の反対語である。

59 5年ぐらい前の冬、見たことのない高校生が、うつむいて通り過ぎた。  
20150/05

60 照れと笑みをこらえるようにうつむいてしまった——。 20150624

61 うつむき、ため息をつくことが多くなった。 20150709

62 「2度もリードを守れずに申し訳ない」とうつむきながら言った。 20150717

チは例 59、60 のように、相手に対して意識的に行うシ「\*頭を下げる」と異なり、相手の視線を避けようとする頭部の動きを表す点でケ「面を伏せる」コ「顔を伏せる」

に似ている。また、例 61、62 のように、落胆を表す場合はテ「うなだれる」ほどその度合は大きくない。

**3.1.6.2** ツの「うつむける」は『大辞泉』によると、「顔を下へ向ける。うつむくようにする。」とある。他動詞なので、チ「うつむく」と異なり、例 63 のように目的語が必要であるが、ツ「顔をうつむける」はチと同様に、相手の視線を避けるケ「面を伏せる」コ「顔を伏せる」に似ている。

63 車椅子を使い始めた当初は、知らず知らずのうちに顔をうつむけるようなそぶりをしていました。 20150801

**3.1.6.3** テ「うなだれる」はチ「うつむく」と同義であるが、文章語である。『大辞泉』によれば「失望や悲しさ・恥ずかしさなどのために、力なく首を前に垂れる。」とある。3.1.5.1 で見たように、テはタ「首を垂れる」(落胆や無念)の強調的な表現であるが、用例数が非常に多く、例 64、65 のように、主に悲嘆、失望・落胆などを表す。

64 彼女はうなだれ、涙ボロボロ、机にポタポタと落ちています。 20150609

65 負けが決まると、席に寄りかかってうなだれる人も。 20141012

**3.1.7** 以上、要するに次のようにまとめられる。

ケ「面を伏せる」とコ「顔を伏せる」はネガティブな理由から見られないようにする動き・目線を表すが、コは他の意味にも使われ、ケより意味用法が広い。サ「顔を下げる」とシ「\*頭を下げる」は動きや落胆を表すが、シは慣用句なので、意味用法が広く、会釈、敬礼、黙禱・哀悼、感謝、懇願、謝罪、敬服や屈服の意味にも広く使われる。ス「\*頭が下がる」は、動き以外に敬服の意を表す。セ「\*頭が低い」は頭の位置を表す以外に謙虚な態度を表す。ソ「頭を垂れる」は頭の動き以外に敬意、謙虚、哀悼、陳謝を表し、タ「首を垂れる」は動き以外に落胆・無念を表すが、用例が少ない。チ「うつむく」とツ「顔をうつむける」は相手の視線を避ける「面を伏せる」「顔を伏せる」に似ているが、チはまた落胆の意味も表す。テ「うなだれる」は主として落胆・悲嘆などの意味に使われ、使用頻度が高い。

ここで断っておくべきは、上記のシ「\*頭を下げる」とス「\*頭が下がる」に関する調査結果は、すでに吉田則夫・支洪濤(1999)が、前者が「マイナスプラスの判定になじまない中立的な意味」で、後者が「プラスの意味」と指摘した通りである<sup>11)</sup>。ただし、セ「\*頭が低い」の「謙虚の意味」に関しては、同論文で「マイナスの意味」に判定したのは要検討であろう<sup>12)</sup>。

## 3.2 中国語の表現と意味用法

**3.2.1** 中国語では、頭部を下へ動かすジェスチャーを表す常用的な表現として次の



7 表現が挙げられる。

L 低首 M\* 低頭 N 低顔 O 垂首 P 垂頭 Q\* 俯首 R 俯頭

頭部を下げる動きの表現において、日本語の「面・顔・頭・首」に対し、中国語では「頭(頭)・首・顔(顔)」が使われる。「首」は「頭(頭)」の古風な表現であり、「～首」は文章語、「～頭(頭)」は口頭語である。また、「顔(顔)」も古風な表現である。

### 3.2.2 L ‘低首’、M ‘\*低頭’、N ‘低顔’

3.2.2.1 L ‘低首’は辞書で収録されていないので、まずM ‘\*低頭’について検討する。『中国語辞典』によれば、「1 頭を下げる, うなだれる, うつむく。2(比喩的に)屈服する, 頭を下げる。」とある<sup>13)</sup>。A ‘抬頭’と同じくM ‘\*低頭’は常用語なので、意味用法が広く、日本語の複数の表現に相当する。吉田則夫・支洪濤(1999)が、「\*低頭’について「マイナスの意味」に判定している<sup>14)</sup>が、本稿では用例を検討した結果、次の4点が指摘できると思う。

第一に、単に動き・目線を表す場合は日本語のシ「\*頭を下げる」チ「うつむく」に相当する。例 43’ではメモを取る姿勢・目線を表し、例 44’では男性が女の子に話しかける動き・目線を表す。

43’ 时而抬头看看主讲人, 时而低头做做笔记。20030721 (時には頭を上げ講演者を見たり、時には俯いてメモを取ったりしていた。)

44’ 只见姜文频频低头和旁边的一位小女孩说话, … 20030821 (ふと見ると姜文が何度も頭を下げて隣の女の子に話をかけていた…)

第二に、黙礼、悲嘆、嘆息、恐怖、無愛想、謝罪などを表す場合は日本語のシ「\*頭を下げる」ソ「頭を垂れる」タ「首を垂れる」チ「うつむく」テ「うなだれる」に相当する。例 45’では黙礼を、例 46’では悲嘆を、例 47’では嘆息を、例 48’では恐怖を、例 49’では無愛想を表す。

45’ 市民纷纷止步, 低头哀悼汶川地震中遇难的同胞。20080520 (市民たちが次々と足を止め、首を垂れて汶川地震で遭難した同胞を哀悼した。)

46’ 每当出现这种镜头时, 我都暗暗地低头哭泣。20030805 (このようなシーンになるたびに、密かにうつむいて泣いた。)

47’ 有人低头叹息: “怕不成了”, … 20030709 (ある人が首を垂れて、「たぶんだめだ」と溜息をついた…)

48’ 有些女子吓得不敢说话, 只顾低头走路; … 20030702 (怖くて話ができない女性何人かいて、ただうつむいて歩いてばかりいる…)

49’ 你想跟他打个招呼, 谁想他一低头过去了, 弄得你很尴尬。200307025 (挨拶をしようとしたら、彼がうつむいて通り過ぎてしまって、非常に気まずい思いをする。)

また、例 50'、51' のように、詫びる動きや、罪を白状する時と罪悪感・羞恥を感じる際の動きは M '\*低头' によって表す。例 51' の '低头认罪' は常套句と言ってよい。

50' 随后在围观群众指责下，轿车司机徐某终于给谭某低头道歉，… 20110104（その後物見に集まった人たちに責められて、タクシー運転手の徐がとうとう譚に対し頭を下げてお詫びをした…）

51' 在证据面前，杀人者低头认罪。20150819（証拠の前で、殺人者が頭を下げて罪を白状した。）

ところで、日本でも中国でも謝罪と感謝の丁寧なお辞儀をする場合には腰を曲げる。日本語では「深々と頭を下げた」というように修飾語「深々と」を加えることによってそれを表せるが、中国語では M '\*低头' によっては表すことができず、'鞠躬(腰を曲げてのお辞儀)谢罪' や '鞠躬致谢' というような異なる表現が使われる。ただし、中国でも最敬礼でなく、'低头感谢' '低头道谢' のような軽いお辞儀の表現も皆無ではない。

52' 披上厚实的棉衣，老人不断低头感谢，“说得对，这下是暖和多了”。20111226（分厚い綿入れを羽織られて、老人がしきりに頭を下げて、「その通りだ。これですと暖かくなった。」と感謝した。）

53' 听判后，她顿时泪流满面，连连低头道谢：“谢谢法官，…” 20130109（判決を聞いた後、彼女はすぐに涙が溢れ出て、何度も頭を下げ、「裁判官さん、ありがとうございます。…」とお礼を言った。）

しかし、使用頻度を概算すると、'鞠躬道歉' が約 5500 例、'鞠躬谢罪' が約 200 例、'低头道歉' が約 350 例、'低头谢罪' が約 130 例なので、謝罪には M '\*低头' と '鞠躬' とが使われるのに対して、'鞠躬致谢' が約 1920 例、'鞠躬感谢' が約 730 例、'低头感谢' が 4 例、'低头道谢' が 2 例なので<sup>15)</sup>、感謝には M '\*低头' ではなく '鞠躬' が主流となっていると言えよう。

次の新聞記事では、日本のコンビニでは客に 3 回頭を下げて感謝するが、外国人によっては慣れない人もいることを伝えている。

○“在便利店买一块面包，店员至少要低头致谢 3 次，让人感到有些恐慌。…”一位在日本工作的德国人无奈地说。20130710（「コンビニでパンを買う時、店員が少なくとも 3 回頭を下げて感謝するので、恐れあわててしまう…」と、ある日本で働いているドイツ人がどうしようもない顔で言った。）

要するに、日本での「中立的な意味」を持つス '\*頭が下がる' と比べて、中国での M '\*低头' が表す感情は一概に「マイナスの意味」だけではないが、しかし、マイ

ナスやネガティブなものが主流であると言えよう。上述の敬服・感服義の日本語のサ「\*頭を下げる」とス「\*頭が下がる」の中国語訳も実際‘钦佩’‘佩服’でなければならぬのもその事例となるのである。

第三に、M‘\*低头’の屈服・降参の比喩義は、例55’のように日本語のシ「\*頭を下げる」に相当する。

55’ 决不向困难低头。 20030527 (決して困難に頭を下げるない。)

第四に、M‘\*低头’には控え目・謙虚さ・小心翼翼の様子を指す意味もあり、日本語のセ「\*頭が低い」に相当する。例56’では控え目・謙虚さを表す。例57’の‘不肯低头请求’は譲歩して懇願しようとしなさいということを表し、つまりM‘\*低头’はこの例では謙虚になるという意味で使われる。ただし、度が過ぎると、例58’のような四字句の‘低头哈腰’で諂う様子を表す。

56’ 大约过去低头熬了好多年，… 20030822 (これまでおよそ何年間も頭を低くして耐えていた…)

57’ 身为领导者，相当一部分是不肯低头请求别人指教，… 20110801 (指導者としてかなり多くの人が頭を下げて他の人に教えてもらおうとしないのだ…)

58’ 有时为了几块钱小费，要低头哈腰，堆满笑容向客人示好。 20131231 (時には、ちょっとしたチップのために、頭を下げてぺこぺこと笑みをたたえてお客に親切さを示す。)

3.2.2.2 Mに対し、文章語のL‘低首’は例59’、60’のように動き・目線を、例61’のように黙祷の動き・姿勢を表す。

59’ 举杯浅尝红酒香醇，低首俯览山谷美景；… 20150215 (盃を挙げワインの芳醇さを少し味わい、頭を下げて山谷の景色の美しさを見下す…)

60’ 笑而不答，低首不语，一切尽在不言中。 20150621 (笑うだけで答えず、うつむいて話さないが、言わぬが花だ。)

61’ 随着低沉的警报声，人们低首默哀三分钟，… 20041213 (低い警報が鳴るにつれ、人々が首を垂れて3分間黙祷した…)

そして、例62’のような四字句の‘低首下心’によって畏敬や尊敬を表す。したがって、L‘低首’はM‘\*低头’の意味用法より狭いと言える。

62’ 此外，还须指出他们今后必须低首下心，为人民服务，… 20060617 (更に、彼らは今後頭を下げて、ひたすら畏まって国民に奉仕しなければならないと注意すべきである…)

3.2.2.3 N‘低颜’は、文章語であり、『中日大辞典』によれば「〈文〉つつましやか(に)、控えめ(に)」とある。用例が極めて少ないが、例63’や例64’のような準四字句の‘低颜俯就’によって譲歩や従順な様子を表す。したがって、NはLよりも意味用法が狭い。

63' 低颜示好求和, … 20150313 (頭を下げ慎ましく好意を示し、和を求めた…)

64' 交渉中, …担心事态扩大, 采取“低颜俯就”的软弱态度, … 20051031 (交渉中、…事態の拡大を心配して、頭を下げまげて応じるような弱い態度を取った…)

### 3.2.3 0 ‘垂首’、P ‘垂头’

3.2.3.1 0 ‘垂首’は文章語の頭を下げる、首を垂れるという意味である。『中日辞典 第2版』(小学館、以下『中日辞典』と略称)では、四字句の‘垂首贴耳/帖耳’は非常に従順なさまを指し、けなす意味を含むと説明されている。しかし、人民網のデータベースには‘垂首贴耳/帖耳’の用例は無く、その代わりに‘俯首贴耳/帖耳’の用例がある。

0は例65’では動きを表し、例66’、67’では悲嘆や後悔を表す。したがって、動きを表す場合は日本語のシ「\*頭を下げる」に、黙祷、悲嘆や後悔を意味する場合は日本語のソ「頭を垂れる」、タ「首を垂れる」、テ「うなだれる」に相当する。

65’ 上岸后不断盘旋登高, 蓦然垂首, 脚下是好几层被彩灯曲折勾勒的路线; … 20081120 (岸に上がりずっとぐるぐると攀じ登って、ふと頭を下げて見ると、麓に色取り取りの提灯によってぐるぐると織り成されたルートが…)

66’ 上万人汇集在这里, 向英雄垂首默哀、洒泪送行。 20040806 (1万人以上の人たちがここで集まり、英雄に対し、頭を垂れて黙祷し、涙を流しながら見送りをした。)

67’ 面对痛失的奖牌, 垂首顿足痛不欲生, … 20130906 (惜しくもメダルを失ったことで、うなだれて地団太を踏み、死にたいほど悲しみのどん底に陥った…)

3.2.3.2 P ‘垂头’は口頭語であるが、四字句や準四字句にも使われる。例68’、69’では動きを表し、例70’では黙祷を、例71’、72’、73’では落胆を表すが、四字句の‘垂头丧气’が常用される。したがって、Pは0と文体差以外はあまり変わらない。

68’ 先双手叉腰, 闭上眼睛, 垂下头, 然后慢慢向右扭动, … 20150514 (まず両手を腰に当て目を閉じ、頭を垂れて、それからゆっくりと右へ捻る…)

69’ 和尚们来到雪岩, 只见方丈垂头闭目、双手按膝坐在禅床上, … 20031111 (僧侶たちが雪岩洞窟に来て見ると、住職が首を垂れて目を閉じ、両手を膝に置き座禅の席に座っている…)

70’ …平日里再调皮的孩子也会垂头默哀。 20111129 (…日頃どんなに腕白な子供でも頭を垂れて黙祷する。)

71’ 男子垂下头, 语气无奈。 20150413 (男性が首を垂れて、どうしようもない口調だった。)

72’ 生活中, 有些人遇到挫折便垂头丧气, 颓废消沉。 20140310 (生活の中で挫折に遭うと、元気がなくうなだれて、退廃的になり落ち込んでしまう人がいる。)

73' 一名女客人在慌乱中只穿着酒店的浴袍和拖鞋逃出，垂头瘫坐在地。 20030806  
(ある女性客が混乱の中ホテルのパジャマとスリッパのままで逃げ出し、首を垂れてぐったりと座り込んだ。)

### 3.2.4 Q ‘\*俯首’、R ‘俯头’

3.2.4.1 Q ‘\*俯首’は文章語であり、『中日辞典』によれば「(1)うつむく．頭を下げる．(2)〈喩〉おとなしく従う．従順になる．」とある。用例を見ると、大半は(2)の比喩義の用例である。例74’では動きを表すが、例75’、76’では比喩的に従順な様子を表す。

74’ 我俯首细看，随捡随丢。 20050304 (私は頭を下げてよく見るが、拾っては捨てる。)

75’ 今年是牛年，中国大使馆一定以“俯首甘为孺子牛”的精神为华侨华人服务。  
20090123 (今年は丑年で、中国大使館は必ず「首を垂れて甘んじて孺子の牛とならん」という精神で華僑華人の皆様に奉仕する。)

76’ 有独立精神的人往往不那么盲从，不那么俯首贴耳，有自己的独立见解。  
20030624 (独り立ちする精神を持つ人はあまり盲従せず、従順にならずに、自分なりの見解を持っている。)

なお、前述の‘低头认罪’と少し異なり、例77’のような‘俯首认罪’では罪を白状する際の従順さが強調されると言えよう。

77’ 这几个人看到已别无选择，也都俯首认罪。 20150314 (この人たちが他の選択もないことが分かって、頭を下げて罪を認めた。)

3.2.4.2 R ‘俯头’はQの口頭語であるが、用例が少なく、例78’、79’のように動き・目線だけを表す。

78’ 在上班时间俯头批改作业之际被天花板上掉落的土渣砸晕住院，… 20111128  
(勤務中うつむいて宿題の添削をしていると、天井から落ちた土のがらで打たれて意識不明になって入院した…)

79’ 记者俯下头闻，确实闻到一股腥臭味，… 20130607 (記者が頭を下げて嗅ぐと、確かに生臭いにおいだった…)

3.2.5 以上、使用状況及び日本語との比較から次のようにまとめられる。

常用語のM ‘\*低头’は、動き・目線を表す場合は、日本語のシ「\*頭を下げる」チ「うつむく」に相当する。また、黙礼、悲嘆、嘆息、恐怖、無愛想、謝罪、屈服などを表す場合も日本語のシ「\*頭を下げる」ソ「頭を垂れる」タ「首を垂れる」チ「うつむく」テ「うなだれる」に相当する。そして、M ‘\*低头’は日本語のセ「\*頭が低い」と同じく謙虚を表し、‘低头感谢’‘低头道谢’の表現もあるが、その使用頻度を見ると、感謝を表す場合にはM ‘\*低头’ではなく、‘鞠躬’が主流であることから、日本語と

比べて、中国語のM「\*低头」は謙虚の意味を除いて、主としてネガティブ的感情を表すと言える。

それに対して、文章語のL「低首」は動き・目線以外に、黙禱を表す。N「低顔」は文章語であり、控えめな様子を表すが、用例が極めて少ない。

O「垂首」は文章語であり、頭の動き以外に、黙禱、悲嘆や後悔を意味する場合は日本語のソ「頭を垂れる」、タ「首を垂れる」、テ「うなだれる」に相当する。P「垂头」は口頭語であり、Oとは文体差以外はあまり違わないが、主に落胆を表す。

Q「\*俯首」は文章語であり、頭の動き以外に、比喩的に従順な様子を表し、日本語のセ「\*頭が低い」に当たる。R「俯头」は口頭語であり、動きだけを表すが、用例が少ない。

なお、日本語のサ「\*頭を下げる」とス「\*頭が下がる」の慣用句としての敬服の意味用法は、中国語の下への頭部ジェスチャー表現の中には見られない。

#### 4. 終わりに

以上、日中両語の頭部の上・下の動きによるジェスチャーを描く表現を検討してきた。その結果、数から見ると、中国語は上へのジェスチャー表現が多く、日本語は下へのジェスチャー表現が多い。意味用法に関しては、上へのジェスチャー表現においては日中両語に特に差はないが、下へのジェスチャー表現においては中国語のものに敬服の意味を表すものが見られず、感謝を表す場合には「低头」（頭を下げる）が主流でないなど、中国語の方が日本語のものよりネガティブな感情を表すので、日中両語に差があると言える。

吉田則夫・支洪濤(1999)は、頭を含む慣用句の意味上のニュアンスをプラスマイナスで判断すると、日中両語ともにマイナスの方が多いが、中国語の方が著しいマイナスの傾向が注目される<sup>16)</sup>と指摘している。本稿は、日中両語の頭部の上・下へのジェスチャーを描く表現について検討したものにすぎないので、この点を含めて、今後、引き続き、他の日中両語の頭部のジェスチャーを描く表現を検討していきたいと思う<sup>17)</sup>。

#### 注

1) 中国語の慣用句の定義は、商務印書館の『現代漢語詞典』(第6版)によれば、「熟語的一種、常以口語色彩較濃的固定詞組表達一個完整的意思，多用於比喻意義，如“開夜車”…(熟語の一種。常に固定した口語的なフレーズによって意味を表し、多くは比喩義に使われる。例えば“夜更かしをする”…)とある。本稿で扱う頭部の動作を表す中国語表現は、二字の熟語なので、「比喩義」があっても、特に慣用句とされていない。

2) 「頭を縦に振る/点头」と「うなづく/点头」は一度前に倒して上げる(上下に)動く動作

なので、今回の研究対象としない。

- 3) 「首を持ち上げる」という表現もあるが、これは首すわりを表すものなので、ここでは除外する。
- 4) 「身体語を含む慣用句についての日中対照研究——「頭」の場合——」の p. 107。
- 5) ‘冒頭’は頭が出る、現れるや頭を出すなどの意味があり、続稿で検討する。
- 6) 日本語訳：頭をもたげている。
- 7) 日本語訳：頭を上げる、顔を上に向ける。
- 8) 四字句ではないが、四文字の形で慣用されている文章的な字句を意味する。
- 9) ‘举头望明月’は中国唐代の詩人・李白の詩《静夜思》の中の一節である。
- 10) 1尺は333.333mmである。
- 11) 上記の4)の p. 106。
- 12) 同上。
- 13) 『中国語大辞典』では、「①=[低首]うつむく。②頭を低く下げてじっと(考える)③屈伏する。降参する。」とある。
- 14) 上記の4)の p. 107。
- 15) 2105年8月25日の時点での用例調査。
- 16) 上記4)の p. 108。
- 17) 方小贇(2014)が日中両語の「頭」慣用句については、「日本語は中国語より広い範囲で感情を表すことが分かった(p. 94)」と述べている。言うまでもなく、頭部のジェスチャーを描く表現の全体から見る結論は、この点も含めて、今後、引き続き検討していく。

## 参考文献

- 吉田則夫・支洪濤(1999)「身体語を含む慣用句についての日中対照研究——「頭」の場合——」  
岡山大学教育部研究集録、第110号、105-109
- 方小贇(2011)「日本語と中国語における「首」を含んだ慣用句の比較」宇都宮大学国際学部研究論集、第31号、137-150
- 方小贇(2014)《中日人体词汇 慣用句的比较研究——以认知语言学视域下的『头部』表现为中心》  
南开大学出版社、天津
- 松村明編(2006)『大辞林 第三版』三省堂
- 伊地智善継編(2002)『中国語辞典』白水社
- 愛知大学中日大辞典編纂所編(2010)『中日大辞典 第三版』大修館書店
- 北京・商務印書館 / 小学館共同編集(2002)『中日辞典 第2版』小学館
- 松村明監修『デジタル大辞泉』小学館
- 『実用日本語表現辞典』(<http://www.practical-japanese.com/>)
- 《漢典》(<http://www.zdic.net/>)
- 《百度百科》(<http://baike.baidu.com/>)

### 摘要

本文主要对日语和汉语里的描述往上和往下的头部动作词语所表达的语义（日语如「頭を上げる」「頭を下げる」等 18 词语、汉语如‘抬头’‘低头’等 18 词语）进行对比研究。通过对日语和汉语各组词语的例句使用情况的一一调查与分析对比，发现在描述往上的头部动作词语方面，日语和汉语所表达的语义没有什么不同，但是在描述往下的头部动作词语方面，日语和汉语所表达的语义之间存在着差异。比如，汉语例句中，尽管有少量‘低头感谢’的语例，但从大量的语例来看，‘低头’除了表示谦虚，基本上都是用来表达消极的情感，这与日语不尽相同。又比如，日语里描述往下的头部动作词语中有些可以表达钦佩之意，但汉语里的‘低头’并不表达钦佩之语义。